



TITLE:

「黎明期の新聞展」を開催

AUTHOR(S):

CITATION:

「黎明期の新聞展」を開催. 静脩 1985, 22(1): 4-4

ISSUE DATE:

1985-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/36946>

RIGHT:

〔新〕 毎月末日（日曜日の場合はその前日）

〔旧〕 毎月1日（日曜日の場合は2日）

注：出納事務休止日も2階閲覧室（300席）は利用できます。

「黎明期の新聞展」を開催

毎年10月には「新聞週間」が行われ、標語の募集をはじめ、多彩な行事が催されております。

附属図書館では、この週間の行事に合せ、一般になじみ深い「新聞」をテーマとしてとりあげ、展示会を開催することとなりました。展示資料は附属図書館に所蔵している「新聞文庫」の中からつぎのサブテーマにより選択して展覧に供します。

期 間：10月14日（月）～19日（土）

午前10時～午後4時

場 所：附属図書館展示ホール（3階）

展示内容：A コーナー展示〈新聞前史〉

1 瓦 版

2 錦画（絵）新聞

B 一般展示

1 維新前後の新聞

（1）翻訳・翻刻新聞

（2）慶応四年・明治元年創刊の新聞

（3）我が国最初の日刊新聞

2 地方新聞の発生

3 京都の新聞

4 号 外

（1）明治期

（2）大正期

（3）昭和期

5 新聞の付録

6 資料類

「経済学古典文献集成展」へのご案内

きたる11月14日（木）から16日（土）までの3日間、附属図書館展示ホールにおいて「経済学古典文献集成」をテーマとして展示会が催される。これは経済学の古典を通じて経済学の形成過程を

理解してもらおうという趣旨のもので、経済学部が主催、経済学会、附属図書館が共催する。約7.80冊が出版年代順に展示され、それぞれに解題を付す予定である。

今年度「調査研究」の課題決まる

今年度から附属図書館調査研究室において館長の委嘱による調査研究がおこなわれることになったが（「静脩」Vol.21, No.2 参照）、昭和60年度の研究課題と研究員が以下のように決まり、委嘱された。

（1）調査研究事項『大惣本』目録解題作成

調査研究員 文学部 日野 龍夫助教授

委 嘱 期 間 昭和60年4月1日～昭和61年

3月31日

（2）調査研究事項

1 『大惣本』目録解題作成

（主として古代文学を中心として）

2 公家旧蔵書の調査

調査研究員 文学部 上野英二助手

委嘱期間 昭和60年4月1日～昭和60年

3月31日